



# 事業計画及び成長可能性に関する事項

2021年12月20日 BRUNO株式会社

# 事業計画及び成長可能性に関する事項



# 1. 会社概要

- 2. 業績の振り返り
- 3. 中期経営計画
- 4. 成長戦略

5. リスク対応

# 1. 会社概要



| 社名    | BRUNO株式会社<br>(2021年10月1日に株式会社イデアインターナショナルより商号変更)  |
|-------|---|
| 本社所在地 | 東京都港区芝5丁目13番18号 いちご三田ビル3階   |
| 設立日   | 1995年11月30日   |
| 資本金   | 1,509,755,697円 (2021年6月末現在)   |
| 従業員数  | 単体:224名<br>連結:312名(2021年6月末現在)  |
| 事業内容  | 1. 製造卸売事業<br>2. 小売事業<br>3. デザイン事業   |
| 役員    | 代表取締役社長 森 正人取締役 小野 聡 (社外)取締役 嫌谷 賢之取締役 塩田 徹取締役 有信 勝宏常勤監査役 濱田 俊一 (社外)監査役 岩城 健 (社外)監査役 榎本 一久 (社外)  |
| 店舗業態  | BRUNO(ブルーノ)<br>IDEA SEVENTH SENSE(イデアセブンスセンス)<br>TRAVEL SHOP MILESTO(トラベルショップミレスト)<br>TRAVEL STYLE by MILESTO(トラベルスタイルバイミレスト)<br>GOOD GIFT GO(グッドギフトゴー) |
| 子会社   | 株式会社シカタ<br>京都市山科区西野小柳町38-3  |

# 1. 会社概要/沿革



| 1995年11月 | 時計を中心とした商品の企画開発・販売を目的として株式会社イデア・インターナショナルを東京都江東区亀戸に設<br>立(資本金10百万円)                    |
|----------|--|
| 1999年2月  | 本社を東京都港区高輪に移転  |
| 2000年9月  | 商号を株式会社イデアインターナショナルに変更   |
| 2003年2月  | オリジナルインテリア雑貨ブランド「I.D.E.A LABEL」の販売開始   |
| 2003年6月  | 本社を東京都港区芝に移転   |
| 2005年5月  | オリジナルオーガニックブランド「Agronatura」を販売開始し、オーガニック化粧品分野へ進出                                       |
| 2006年2月  | インテリア商品のセレクトショップ「Idea Frames」第一号店を表参道ヒルズに出店し、小売店舗展開を開始                                 |
| 2006年3月  | オリジナルブランドの取扱比率が高いインテリアショップ「Idea Seventh Sense」第一号店を熊本の鶴屋百貨店に<br>出店                     |
| 2007年3月  | オーガニック化粧品専門ショップ「Agronatura」第一号店を東京ミッドタウンに出店  |
| 2007年5月  | インターネット販売を開始   |
| 2008年4月  | アウトレットショップ「Idea Outlet」第一号店を三井アウトレットパーク入間に出店(2012年10月に「Idea<br>Seventh Se(nse」へ店名変更)   |
| 2008年7月  | 大阪証券取引所ニッポン・ニュー・マーケット―「ヘラクレス」(現 東京証券取引所JASDAQ(グロース))に株式を上場                             |
| 2008年9月  | オフィス・店舗空間のコンセプト・デザインを企画する「空間プロデュース事業」を開始   |
| 2010年8月  | トラベルグッズのセレクトショップ「Travel Shop Gate」第一号店を有楽町マルイに出店(2015年 3 月に「TRAVEL SHOP MILESTO」へ店名変更) |
| 2010年8月  | オリジナルトラベル商品ブランド「MILESTO」の販売開始  |
| 2010年11月 | オリジナルオーガニックブランド「Terracuore」の販売開始   |
| 2012年9月  | オリジナルインテリア商品ブランド「BRUNO」の販売開始   |
| 2013年9月  | 健康コーポレーション株式会社(現 RIZAPグループ株式会社)と資本業務提携契約を締結し、第三者割当増資を実<br>施                            |
| 2014年2月  | 日本リレント化粧品株式会社を吸収合併   |
| 2015年9月  | トラベルショップの新業態「TRAVEL STYLE by MILESTO」第一号店をmozoワンダーシティに出店                               |
| 2017年9月  | ライフスタイルブランドBRUNO商品を中心とした「BRUNO」第一号店をルミネ新宿に出店   |
| 2017年11月 | 贈るひとが愉しむ体験型ギフトショップ「GOOD GIFT GO」第一号店をプライムツリー赤池に出店                                      |
| 2018年4月  | 株式会社シカタ(現連結子会社)の全株式を取得し、完全子会社化   |
| 2020年11月 | オリジナル国産オーガニックスキンケアブランド「MeTIME」の販売開始  |
| 2021年10月 | 商号を「BRUNO株式会社」に変更  |

# 1. 会社概要/企業理念



#### ミッション

わが社にかかわる全ての人々の幸せを実現することを事業のミッションとします

#### 3つの誓い

- 1 わたくし達は一人ひとりが創造性を発揮し、 独創的で遊び心のある商品・サービスを提供することにより、 人々のライフスタイルを豊かにし、世界中を「笑顔」と「ワクワク」でいっぱいにします。
- 2 わたくし達は何より「ひと」を大切にします 共に働く仲間とその家族はもちろんのこと、お客様、お取引先様、株主様、そして、 世界中の人々が笑顔に包まれ、幸せになるために努力し続けます
- 3 わたくし達は事業の目的を達成するために、 収益性を伴った持続的成長を実現します

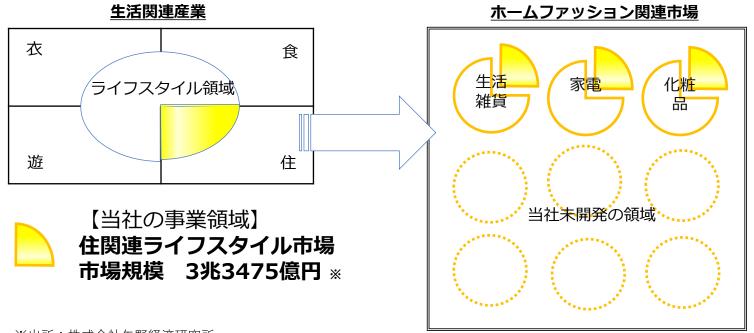
# 1. 会社概要/事業概要



### ■事業ドメイン 住関連ライフスタイル市場

生活関連産業セグメント(衣・食・住・遊)の内、住関連市場を「ホームファッション関連市場」と定義。また、生活関連産業市場に於いて日常生活に質的満足を求める生活者の領域を「ライフスタイル領域」と定義。この重複部分を当社では「住関連ライフスタイル市場」としております。

同事業領域内に於いて、商品デザインにおける独自性を追求し、<u>既存開発領域の充</u> 実・未開発領域へのアプローチにさらに努めてまいります。



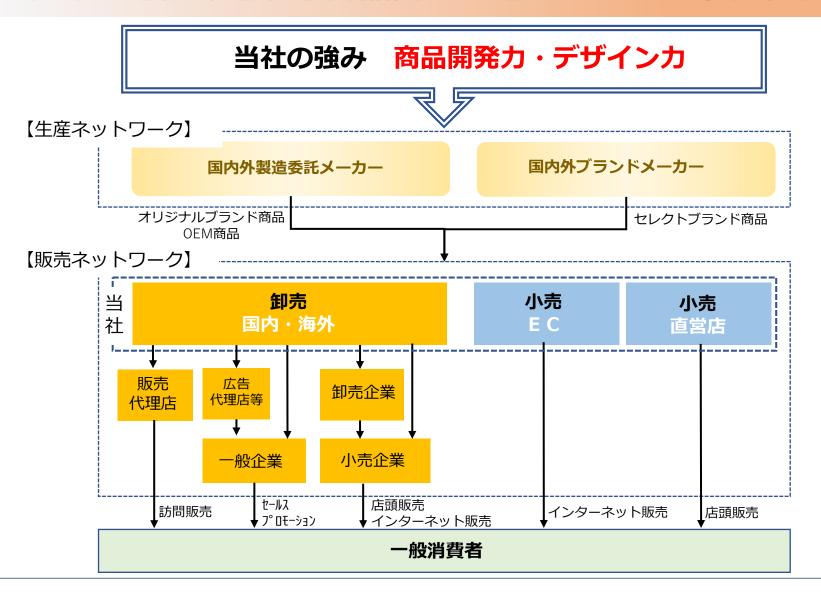
※出所:株式会社矢野経済研究所

「ホームファッション小売市場に関する調査(2021年)」2021年11月15日発表より2020年実績値注:市場規模は「ベッドリネン・寝具」「タオル製品」「ナイトウェア・ホームウェア」「ホームファニチュア」「インテリアファブリックス」「ホームライティング」「キッチン・テーブルウェア」の7分野を対象とし、小売金額ベースで算出。

# 1. 会社概要/競争優位性



### デザインを強みとする商品開発力と生産・販売ネットワーク



# 1. 会社概要/競争優位性



#### コンパクトホットプレートは累計出荷台数259万台を超すヒットアイテムに (2021年9月末時点)

#### <u>従来のホットプレート</u>



- ●大きい(他の料理が並ばない)
- ●色がシルバーかブラック
- ●収納するのが面倒くさい
- ●焼肉やお好み焼き、焼きそばに最適

### **BRUNO**





画像はイメージとなります

- ●2~3人にちょうどいいA4サイズ
- ●テーブルウエアを意識した豊富なカラー
- おしゃれなので出しっぱなしでもOK
- ●アヒージョやパエリアなど、豊富なレシ ピで様々な料理を提案

今までのホットプレートの考え方を、大きさや色などのデザインから、 料理の幅などの愉しみ方まで、いろいろな角度で見直し。 お客様の潜在的ニーズに応え、大ヒット

# 事業計画及び成長可能性に関する事項



1. 会社概要

# 2. 業績の振り返り

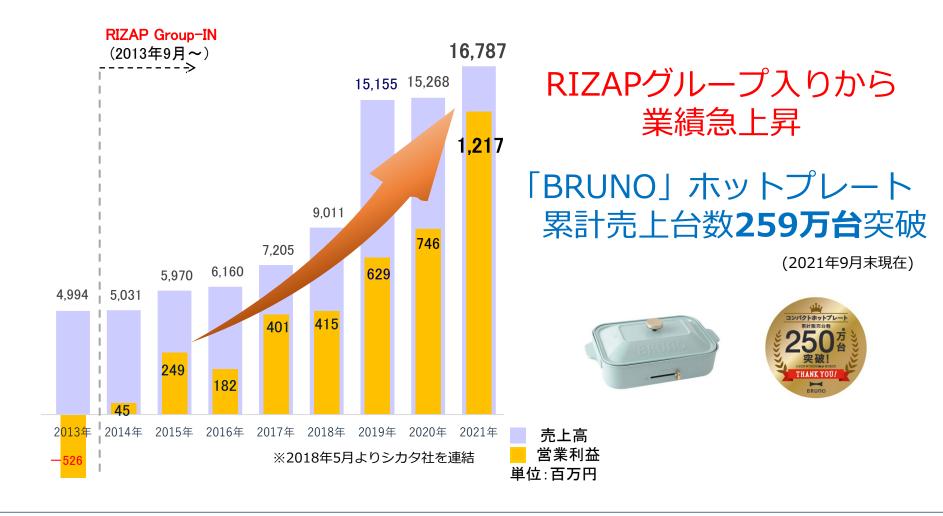
- 3. 中期経営計画
- 4. 成長戦略

5. リスク対応

# 2. 業績の振り返り/年次推移



### 年次推移 売上高・営業利益





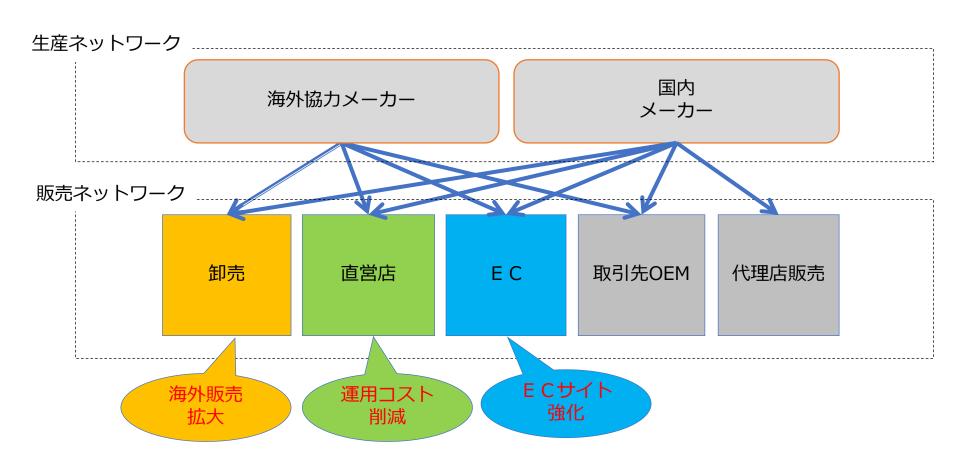
### 2021年6月期ハイライト

- 1. 販路のリスク分散戦略が功を奏し 売上高16,787百万円、当期純利益482百万円、 売上、利益いずれも過去最高!
- 2. EC事業大きく伸長! 顧客サービス、出荷体制を強化 売上高4,069百万円、売上前期比170%!
- 3. 主力ブランド『BRUNO』絶好調! Withコロナのライフスタイルの変化にマッチ 売上高10,778百万円、売上前期比134%!



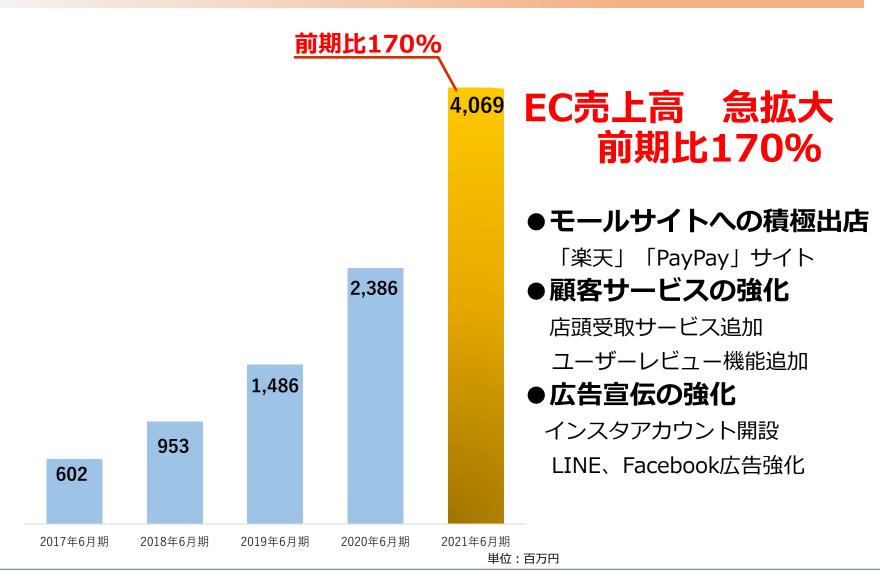
### リスク分散戦略

2017中期計画より戦略化、 卸売・直営店・ECの異なる販路を バランスよく展開することで偏りを回避する



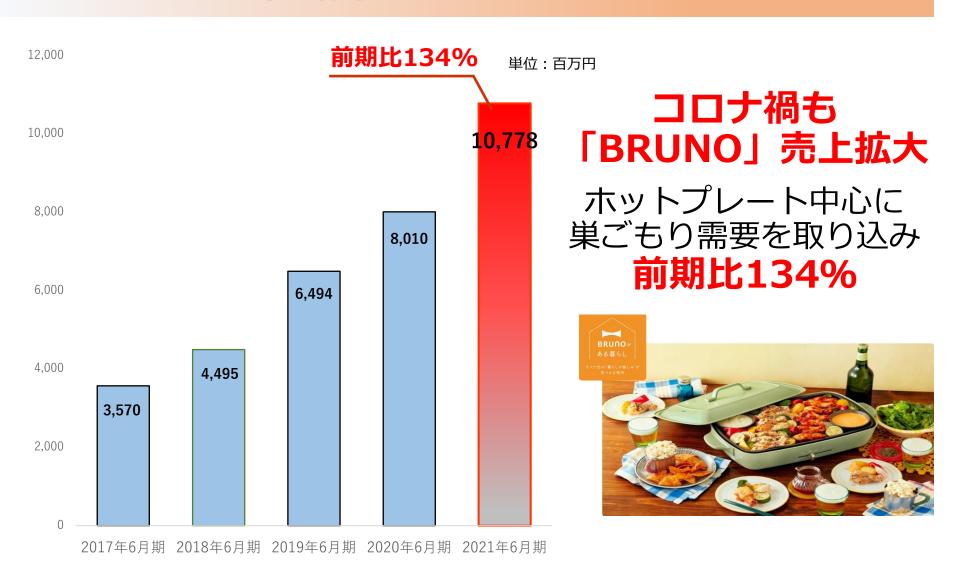


### EC売上 年次推移





### BRUNO売上 年次推移





P/L

# 当期純利益前期比+292百万円

|       | 2020年<br>6月期 | 2021年<br>6月期 | 増減額    | 前年同期比 |
|-------|--------------|--------------|--------|-------|
| 売上高   | 15,268       | 16,787       | +1,518 | 109%  |
| 売上総利益 | 6,263        | 7,477        | +1,213 | 119%  |
| 営業利益  | 746          | 1,217        | +471   | 163%  |
| 経常利益  | 517          | 1,045        | +528   | 202%  |
| 当期純利益 | 189          | 482          | +292   | 254%  |



B/S

# 自己資本比率55.4% (+12.0ポイント増加)

| 資産の部<br>(主要項目のみ) | 2020年<br>6月期 | 2021年<br>6月期 | 前期末差   |
|------------------|--------------|--------------|--------|
| 現預金              | 2,637        | 2,593        | -43    |
| 受取手形・売掛金         | 2,051        | 1, 565       | -485   |
| 商品及び製品           | 2,216        | 1,895        | -320   |
| その他<br>流動資産      | 1,042        | 794          | -248   |
| 有形<br>固定資産       | 774          | 588          | -186   |
| 無形<br>固定資産       | 649          | 570          | -78    |
| 投資<br>その他資産      | 535          | 519          | -15    |
| 繰延資産             | 0            | 0            | -0     |
| 資産合計             | 9,907        | 8,527        | -1,380 |

| 負債・純資産の部<br>(主要項目のみ) | 2020年<br>6月期 | 2021年<br>6月期 | 前期末差   |
|----------------------|--------------|--------------|--------|
| 支払手形<br>買掛金          | 999          | 530          | -468   |
| 有利子負債                | 3,567        | 2,090        | -1,477 |
| その他負債                | 1,037        | 1,176        | +138   |
| 負債合計                 | 5,604        | 3,796        | -1,807 |
| 株主資本                 | 4,295        | 4,720        | +425   |
| 純資産合計                | 4,302        | 4,730        | +427   |
| 負債純資産<br>合計          | 9,907        | 8,527        | -1,380 |



## セグメント実績

|                             |         | 2020年<br>6月期 | 2021年<br>6月期 | 増減額    | 前期比  |
|-----------------------------|---------|--------------|--------------|--------|------|
| 住関連ライフスタイル商品                | 売上高     | 9,531        | 9,830        | +299   | 103% |
| 製造卸売業                       | セグメント利益 | 1,548        | 1,763        | +215   | 113% |
| 住関連ライフスタイル商品<br><b>小売事業</b> | 売上高     | 5,703        | 6,915        | +1,211 | 121% |
|                             | セグメント利益 | 294          | 752          | +457   | 255% |
| デザイン事業                      | 売上高     | 33           | 41           | +7     | 122% |
|                             | セグメント利益 | 33           | 41           | +7     | 122% |

# 事業計画及び成長可能性に関する事項



- 1. 会社概要
- 2. 業績の振り返り

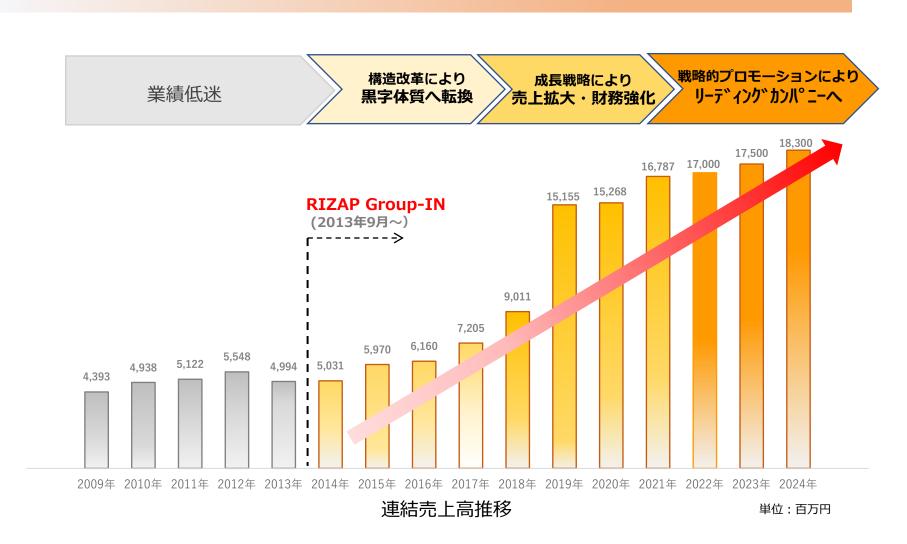
# 3. 中期経営計画

- 4. 成長戦略
- 5. リスク対応

# 3. 中期経営計画



### RIZAPグループ入りから成長拡大、さらなる発展へ



(本資料は、次回は2022年9月頃に開示予定)

# 3. 中期経営計画



単位:百万円

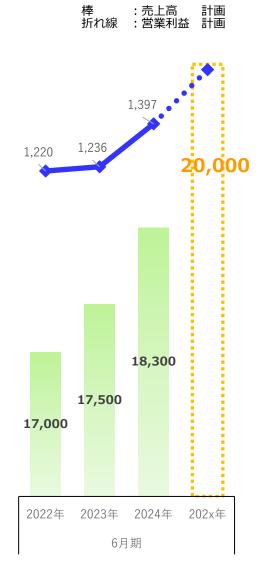
### 3か年計画

# 2024年売上高18,300百万円へ20,000百万円達成への足固め

単位:百万円

|   |     |   | 2022年<br>6月期連結 | 2023年<br>6月期連結 | 2024年<br>6月期連結 |
|---|-----|---|----------------|----------------|----------------|
| 売 | 上   | 高 | 17,000         | 17,500         | 18,300         |
| 売 | 上総利 | 益 | 7,531          | 7,700          | 8,070          |
| 粗 | 利   | 率 | 44.3%          | 44.0%          | 44.1%          |
| 営 | 業利  | 益 | 1,220          | 1,236          | 1,397          |
| 当 | 期純利 | 益 | 520            | 600            | 700            |

※新型コロナウイルス感染症拡大による経済の影響をある程度考慮しやや保守的に計画しておりますが、 想定以上に経済への打撃が大きい場合は 計画値を大きく乖離する場合がございます



# 3. 中期経営計画



# セグメント売上計画

|                             | 2021年<br>6月期<br>実績 | 2022年<br>6月期<br>計画 | 2023年<br>6月期<br>計画 | 2024年<br>6月期<br>計画 |
|-----------------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 住関連ライフスタイル商品<br>製造卸売業       | 9,830              | 10,273             | 10,419             | 10,423             |
| 住関連ライフスタイル商品<br><b>小売事業</b> | 6,915              | 6,687              | 7,041              | 7,837              |
| デザイン事業                      | 41                 | 40                 | 40                 | 40                 |

# 事業計画及び成長可能性に関する事項



1. 会社概要

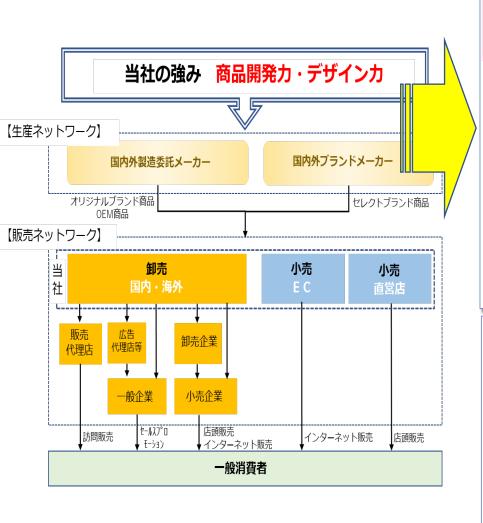
- 2. 業績の振り返り
- 3. 中期経営計画

# 4. 成長戦略

5. リスク対応



### 商品戦略



#### ―― キッチン深堀と新カテゴリー創出

キッチン・インテリア季節家電だけでなく BRUNO 生活家電や空調家電などに注力

●キッチン商品開発の推進

人と人のつながりのきっかけとなるキッチン家電だけでなく、 新しい生活様式をとらえた多様なニーズにこたえる商品を提供

●新カテゴリーの創出

キッチン・インテリア季節家電だけでなく、人々のくらしのあらゆるシーンで活躍する生活家電・空調家電などの新カテゴリーの創出

●コラボレーション

様々なブランド・企業・人物とコラボレーションすることで BRUNOブランドだけではなしえなかった価値の広がりを実現



#### トラベルブランドとしての認知向上

- ●戦略商品における認知度拡大
  - "MILESTOといえばこのアイテム"といった強い商品づくりにおける認知度向上
- ●コミュニケーション・サービス トニベルブニンドトレスのコニューケーション

トラベルブランドとしてのコミュニケーションやサービス強化



### BRUNO売上 3か年計画

# BRUNO売上高 さらなる拡大へ

単位:百万円



# 2024年6月期売上高 目標 130億円

#### ■キッチン商品開発の推進

中食の伸びや時産ニーズなど、キッチンを取り巻く環境の変化をとらえ、2023年度食器等投入予定

#### ■新カテゴリーの創出

キッチン・インテリア季節家電だけでなく、人々のくらしのあらゆるシーンで活躍する生活家電・空調家電などの新カテゴリーの創出。2023年度ホームケア関連商品を投入予定

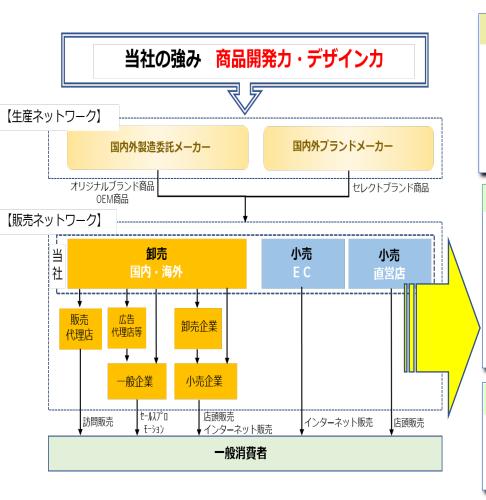
#### ■コラボレーション

技術力のある専業メーカーや他カテゴリーのリー ディングカンパニーとコラボレーションの実現へ

# 4. 成長戦略/販売戦略



### 販売戦略



#### ◇卸売 海外販売の強化

●海外:中国・香港・台湾・北米への販売強化

アジア各国への販路拡大

●国内:主力企業とのプロモーション連動強化

#### **◇EC** 成長チャネルとして注力

- ◆2021年6月期 売上高40億円→2024年6月期 60億円へ
- ●EC限定商品の強化
- ●自社サイトの向上/ギフトサービスの充実
- ●リアル店舗との連動/EC×直営店サービスの拡大

#### ◇直営店 店舗サービスの充実

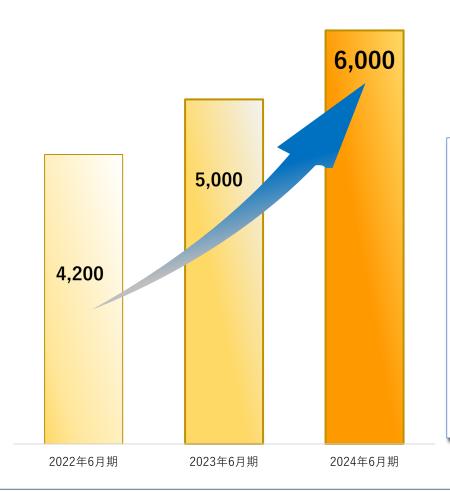
- ●既存店のサービス拡充
- E Cサイトとの連動/直営店×ECサービスの拡大

# 4. 成長戦略/販売戦略



### EC売上 3か年計画





# EC売上高 さらなる拡大へ 2024年6月期売上高 目標 60億円

#### ● EC限定商品の強化

2022年~ 直営限定色展開

2023年~ ECチャネルに向けた商品開発、直営限定セットや限定サービスを付加したセット商品展開

#### ●自社サイトの向上/ギフトサービスの充実

2022年~ 出荷日の短縮、サイト表示速度改善、レコメンド機能/WEB接客の強化、自社EC限定のギフトサービスの拡充

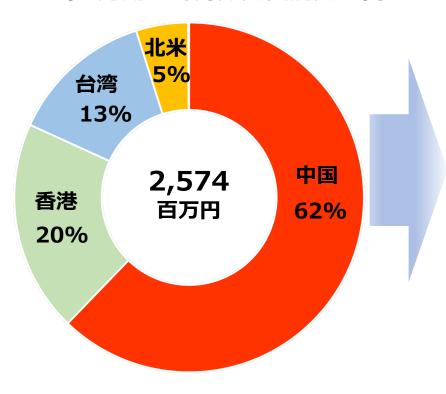
● **リアル店舗との連動/EC×直営店サービスの拡大** 2022年~ 店頭受取サービスの拡充、SHOP-SNSの強化 2023年~アプリの導入、スタッフレコメンド機能の導入

# 4. 成長戦略/販売戦略



### 海外販売 売上計画

#### 2021年6月期 海外販売国別売上高



# 2024年6月期売上高 目標 38億円

- ■香港・中国・台湾・北米への販売強化(2022年~)
  - -中国市場で市場のニーズに合わせたオリジナル商品拡大
  - -日本のヒット商品ブレンダーカテゴリーの取り扱い強化
  - -スチームベイクトースターの販売拡大
- ■アジア各国(ベトナム、タイ、フィリピン等) へ販路拡大(2022年~)
  - -ホットプレートのアジア諸国での新規取引拡大

# 4. 成長戦略/プロモーション戦略



### プロモーション計画

戦略的プロモーションによるブランド認知の向上

#### ◆BRUNOブランド認知度向上施策の実施状況(進行中)

- TVCM等マスメディアの活用
- 「BRUNO株式会社」への社名変更
- 主力キッチン家電の認知向上施策の実施

#### ホットプレート

#### マジョリティ層へのアプローチ強化

- ・TVCM展開
- (近畿、名古屋、北海道、宮城、広島、福岡)
- ·Youtube広告展開





・料理家コラボ 〜ラクするホットプレート訴求〜





#### スチーム&ベイクトースター

#### 家電量販店取扱い店舗拡大に合わ せてファミリー層への訴求強化



- ・TVCM展開(関東エリア)
- ·Youtube広告展開







- TVCM展開
- ●過去実施エリア
- ●今期注カエリア

#### グリルサンドメーカー

#### 新しい調理家電としての認知拡大

- ・ライブ配信動画
- ・レシピコンテスト







# 4. 成長戦略/プロモーション戦略



### プロモーション計画

戦略的プロモーションによるブランド認知の向上

#### ◆BRUNOブランド認知度向上施策の計画

#### 2022年~随時実施

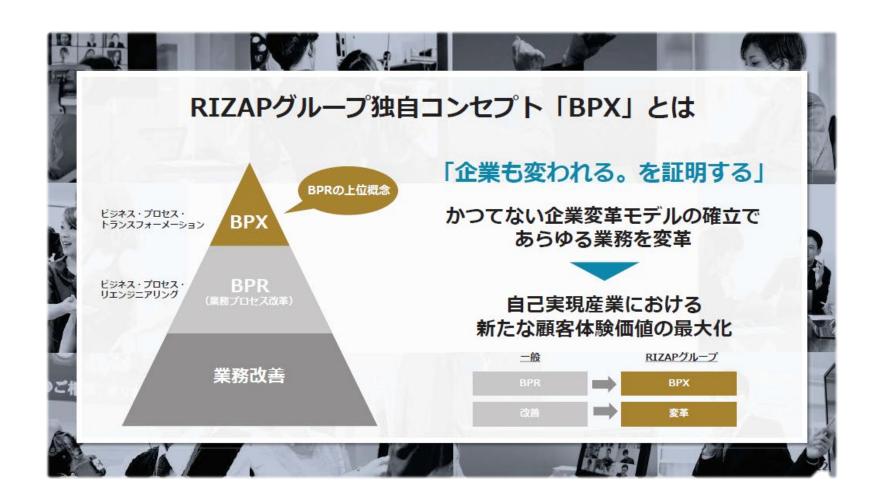
- 家電量販店の実売促進のプロモーション強化
- 新規カテゴリーブランドとのコラボプロモーションの強化 食品メーカー、outdoorブランド、飲食店など
- -新規SNSメディアの活用 強みのInstagramに加え新規SNSのTIKTOK、ツイッターの運用強化
- BRUNO10周年での露出最大化、リアルイベント実施による話題性の創造
- ホットプレートに続く、新規カテゴリー商品のプロモーション強化

# 4. 成長戦略/業務改革



**BPX** 

#### RIZAPグループが進める「BPX」による業務改革推進





**BRUNO** 

### ミッフィーたちと「いただきます」を愉しもう BRUNO × miffyコラボ





#### **BRUNO**

# スチームベイクトースター&オーバルホットプレート BRUNO crassy+限定色ブルーグレー



●スチームベイクトースター









#### **BRUNO**

### ギュッと挟んで焼くだけで、料理を愉しめる グリルサンドメーカー レシピ続々





**●グリルサンドメーカー** 



フルーツワッフルケーキ



豚バラ肉の塩麹グリル



ミニケーキサンド



パニーニ



ウインナーサンド



#### **MILESTO**

### シカタ社とのシナジー 商品強化・発展へ

#### トラベル商品ブランド 「MILESTO」のバッグカテゴリ



機能性・デザイン性の高い 商品開発力



#### シカタ社の強み

(2018年4月株式取得)

中国・東南アジアでの

バッグの生産力・製造技術

- ・バッグOEMのリーディングカンパニー
- ・年間300万個生産、海外(中国・東南 アジア)で安定の生産体制
- ・創業49年の歴史に基づく信頼





#### ブランド価値の向上

『MILESTO』のバッグカテゴリ →シカタでの生産・製造

シカタバッグブランド →当社から機能性・デザインカ提供

### コスト・経費削減効果

中国・東南アジアでの生産において 調達(材料・資材・梱包材等)ネットワーク化 によるコストダウン

> 経営資源の効率化による 経費削減効果

# 事業計画及び成長可能性に関する事項



1. 会社概要

2. 業績の振り返り

- 3. 中期経営計画
- 4. 成長戦略

# 5. リスク対応

# 5. リスク対応



| 項目               | 主要なリスク  | 影響度 | 顕在化の時期 | リスク対応  |
|------------------|---|-----|--------|--|
| 商品開発             | 住関連ライフスタイル商品は流行・嗜好が短期的に大きく変化することがあり、当社グループの開発商品が消費者の嗜好に合致しない場合や新商品の開発に遅れた場合には、業績に影響を及ぼす可能性                        | 大   | 短期     | 開発する商品カテゴリーをインテリア雑貨、<br>トラベル商品、バック商品、化粧品等に分散<br>することで流行の変化をリスクヘッジ  |
| 海外仕入             | 輸入取引を行う国や地域において、予測不可能な自然災害、<br>テロ、戦争、その他の要因による社会的混乱、労働災害、<br>ストライキ、疫病等の予期せぬ事象により商品仕入に問題<br>が生じる可能性                | 大   | 短期     | 中国以外の諸外国での生産拠点の検討を今後<br>進めると同時に国内メーカーからの仕入れも<br>進め、カントリーリスクの分散にて対応 |
| 海外仕入             | 為替相場が円安になった場合、仕入コストが上昇するため、<br>為替相場の変動が当社グループの業績に影響を及ぼす可能<br>性  | 中   | 短期     | 為替相場の急激な変動に事前に対処するため、<br>為替予約を利用することで対応                            |
| 在庫管理             | 需要動向を見誤った場合、余分な在庫を抱える可能性、および滞留在庫について滞留期間や販売可能価額を基準として評価減を実施しているため、滞留在庫が増加する可能性                                    | 中   | 短期     | 商品仕入にあたっては、発注数量の最小化を<br>実施するなどにより対応                                |
| 小売事業             | 店舗の業績が計画に沿った成長ができなかった場合、店舗<br>固定資産の減損等による業績に影響を及ぼす可能性   | 中   | 短期     | 事業計画を慎重に判断することで対応  |
| 新型コロナウイルス<br>感染症 | 新型コロナウイルス感染症の感染拡大が長引く場合には、<br>直営店舗の売上の大きな落ち込み、および閉店等、業績に<br>影響を与える可能性が  | 中   | 短期     | 非接触型接客(動画やPOPによる商品説明)の推進にて対応                                       |
|                  | 事業所内の感染者や重篤者の発生等によって、事業活動の<br>停止を余儀なくされる可能性   | 小   | 短期     | 在宅勤務によるテレワークの推進、オンライ<br>ン商談等の励行による対応                               |
| 製造物責任            | 自社が企画・開発したオリジナルブランド商品やOEM商品を中国などの海外メーカーに製造委託を行い、その製造物を仕入れていることから、製造物責任法の適用を受けます。万が一、不測の事態が生じた場合には、損害賠償請求や信用低下の可能性 | 中   | 中長期    | 特定の商品に売上が集中しないよう分散化、<br>また製造物の欠陥が起きないよう品質管理の<br>徹底、PL保険加入等の対策にて対応  |
| 海外販売             | 為替相場が円高になった場合、販売利益が減少する可能性  | 小   | 短期     | 国内販売との売上のバランスを考慮しながら<br>対応   |

※リスク情報の詳細等につきましては、有価証券報告書の「第2【事業の状況】2【事業等のリスク】」もご参照ください。



#### 免責事項

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性・完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがありますので予めご了承ください。